令和８年度　# 図書だより夏休み特別号

宇都宮市立陽東中学校図書館

夏休み特別貸出

7月13日(月)から7月24日(金)までは夏休み特別貸出となり，一人5冊までとなっています。せっかくの夏休み，長編や今まで読んだことのないジャンルにもチャレンジしてみましょう。　本は夏休みが明けたら早めに返却してください。貸出期間が長いので，紛失や汚損，破損などのないように気を付けましょう。必ず家に持ち帰り，大切に保管してください。

夏休み中の開館日

開館日……7月21日(火)，22日(水)，23日(木)，24日(金)

開館時間……9時～11時30分

☆懇談の合間に本を借りに来るのもいいですね！

◎臨時休館の時は図書室ドアにてお知らせします。

◎制服着用(部活で来校している場合は活動着で可)，上履き持参となります。



夏休みの課題には，理科の自由研究や作文もあります。図書室にも参考資料があるので，是非利用してください。学習の場としても利用できます。



マシマシ券



〈2・3年生〉『宝くじ』イベントで「マシマシ券」が当たった人は，使用期限が～7/20 までとなっていますので，早めに使用してください。券を無くしてしまった場合でも，名簿でチェックできますので，カウンターで申し出てください。

貸し出し冊数が＋2冊増える

Q. 読書感想文について，『どんな本を選んだらいいの？』や『感想文苦手…』に参考となるような記事を載せます。

読書感想文を書いてみよう！

読書感想文は，本を読んで自分の思いや心の動きを書くものです。書くことによって考えを深め，著者が言いたかったことに思いをめぐらせたり，わからなかったり，疑問に思ったりしたことを解決したりすることができます。読書感想文は「考える読書」とも言われています。

また，読書感想文は自分自身の記録となり，読み返すことによって，いつでも「感動した自分」に出会うことができます。

どう書けばいいの？

まず，思い切り楽しめる，自分を見つめ直せる，新しいことを教えられるなど，自分の心を突き動かすような本を見つけましょう。

本を読んで自分がどこに感動したのか，なぜ感動したのか考え，もう一度本を読んでみましょう。2回目は，自分の生き方や経験を本の世界と照らし合わせながら読むと，いろいろなことが見えてきます。感じたこと，思ったこと，連想したことなどをすべてメモしておきましょう。そしてその順番を入れ替えたり内容を補ったりしながら自分の心の動きに合わせていきます。また，それがうまく人に伝わるかを考えましょう。一度，自分以外の人に読んでもらうこともおすすめします。これを繰り返すうちに，何をどう書けばいいのか，自分が一番伝えたいことは何なのかがはっきりしてきます。

（青少年読書感想文全国コンクールHPより）

感想文の書き方について，具体的に話を聞いたクラスもあります。参考にしてぜひ早めに取り組みましょう。青少年読書感想文全国コンクールの中学生・高校生の課題図書を，それぞれ1冊ずつ所蔵しています。全てのクラスに紹介が終わる，15日(水)お昼休みから貸出開始予定です。書店などにも扱いがあります。

おどりばの掲示板では，県内の催事情報を掲示しています。県や市から届いたイベントポスターも掲示中です。部活や受験勉強で忙しい人も多いと思いますが，夏休みを利用して，興味のある催事に足を運んでみるのもいいですね。

